

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公表番号】特表 2019-518030 (P2019-518030A)

【公表日】令和 1 年 6 月 27 日 (2019.6.27)

【年通号数】公開・登録公報 2019-025

【出願番号】特願 2018-564732 (P2018-564732)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 31/65 (2006.01)

A 6 1 K 31/502 (2006.01)

A 6 1 K 31/55 (2006.01)

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 K 31/4184 (2006.01)

A 6 1 K 31/5025 (2006.01)

A 6 1 K 31/4709 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/10 1 0 1

A 6 1 K 31/65

A 6 1 K 31/502

A 6 1 K 31/55

A 6 1 K 31/454

A 6 1 K 31/4184

A 6 1 K 31/5025

A 6 1 K 31/4709

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 10 日 (2020.6.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリ ( A D P リボース ) ポリメラーゼ ( P A R P ) 阻害剤又は薬学的に許容されるその塩若しくは溶媒和物を含む、血管中膜石灰化又は内膜アテローム硬化性石灰化の治療、予防、又は改善用の医薬組成物。

【請求項 2】

血管中膜石灰化の治療、予防、又は改善用である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

メンケベルグ動脈硬化症又は尿毒症性細小動脈石灰化症 ( C U A ) の治療、予防、又は改善用である、請求項 2 に記載の医薬組成物。

## 【請求項 4】

慢性腎疾患、糖尿病、老化、副甲状腺機能亢進症、高リン酸血症、ビタミンD障害、ビタミンK障害、骨粗鬆症、川崎病、CD73の欠乏による動脈石灰化(ACDC)、乳児全身性動脈石灰化症(GACI)、特発性基底核石灰化症(IBC)、弾性線維性仮性黄色腫(PXE)、関節リウマチ、シングルトン-マーテン症候群、及び/又は - サラセミアに罹患している対象における血管中膜石灰化の治療、予防、又は改善用である、請求項2又は3に記載の医薬組成物。

## 【請求項 5】

内膜アテローム硬化性石灰化の治療、予防、又は改善用である、請求項1に記載の医薬組成物。

## 【請求項 6】

少なくとも20、少なくとも40、少なくとも60、少なくとも80、又は少なくとも100のAgatstonスコアを有する患者におけるアテローム硬化性石灰化の治療用である、請求項5に記載の医薬組成物。

## 【請求項 7】

前記PARP阻害剤が、オラパリブ、ルカパリブ、ニラパリブ、ベリパリブ、タラゾパリブ、ミノサイクリン、シロスタゾール、N-(6-オキソ-5,6-ジヒドロフェナントリジン-2-イル)-(N,N-ジメチルアミノ)アセトアミド塩酸塩(PJ34)、3-アミノベンズアミド(3-AB)、及び3,4-ジヒドロ-5-[4-(1-ビペリジニル)ブトキシル]-1(2H)-イソキノリノン(DPQ)からなる群から選択される、請求項1~6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

## 【請求項 8】

前記PARP阻害剤が、オラパリブ、ルカパリブ、ニラパリブ、ベリパリブ、タラゾパリブ、ミノサイクリン、及びシロスタゾールからなる群から選択される、請求項7に記載の医薬組成物。

## 【請求項 9】

前記PARP阻害剤が、ミノサイクリンである、請求項8に記載の医薬組成物。

## 【請求項 10】

前記PARP阻害剤が、1mg~10000mg若しくは2mg~2000mg、5mg~1000mg、10mg~200mg、15mg~100mg、又は20mg~50mgの1日用量として投与される、請求項1~9のいずれか一項に記載の医薬組成物。

## 【請求項 11】

前記PARP阻害剤が、1日2回の用量として投与され、各用量が、1mg~5000mg、2mg~1000mg、3mg~500mg、4mg~100mg、5mg~50mg、又は10mg~25mgである、請求項1~10のいずれか一項に記載の医薬組成物。

## 【請求項 12】

各用量が、10mg~25mgである、請求項11に記載の医薬組成物。